

サラリーマン川柳(手となって足となっても首になり)(嫁ぐ子が部屋はいつでも空けといて)(親よりも会社は元気と?妻が聞き)(我が家でも不良妻権処理できず)

第56回(拡大)地協委員会で春闘スタート



第633号 2009.2.21
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定 価 1部10円



09春季生活闘争開始を前にした2月17日(火)夕方から第56回連合中越(拡大)地協委員会が開催された。委員会前段の恒例のミニ講座は、連合新潟小林副事務局長を講師に春季生活闘争方針説明会が行われ、地協委員会の討議材料として活用された。

ミニ講座は定刻6時から小林副事務局長から全県の経済情勢と各種の資料を基にした講演がなされた。特に地域ミニマムの意識的取り組みは県最賃の引き上げなどにも連動することから全組織で取り組もうとの提起がなされた。

6時30分から地協委員会に切り替えられて運営された。委員会議長に情報労連の皆川代議員が選出されて進行された。主催者を代表して矢島議長が春季生活闘争と雇用対策の

連合中越
「民間部門連絡会」「公務部門連絡会」のご案内
開催日時 2月27日(金)18:30~
会場 会館青善 長岡市表町4-3-9
電話34-4411
詳細は地協発96号(1/21付)参照下さい

大きな関わりについて提起がなされた。昨年末の年次総会以降の一般活動報告が事務局からなされ、全体の拍手で確認された。続く審議・予定事項では、春季生活闘争関係、地区ミーデー関係を中心とした提案が行われた。長岡地区ミーデーについては、厚生会館の解

連合中越 第15回幹事会で当面の活動整理

連合中越は2月17日(火)地協委員会終了後、第15回幹事会を開催。

本年末の定期総会が役員改選期となり、次年度の役員体制については、恒例では9月開催の地協委員会で役員推薦委員会が立ち上げられていたが、本年度は6月開催の地協委員会で立ち上げることが確認された。

支部交付金に関して各支部の組織実態調査を6月までに完了させ

ることも確認された。また、連合「愛のカーンパー」の助成団体を各支部エリアのNPO団体などに働きかけを行って、地域の市民活動団体との連携を進めることも確認された。

09春季生活闘争地区総決起集会案内

長岡	3月6日(金)18:00~	勤労会館
見附	3月16日(月)18:30~	中央公民館
栃尾	3月16日(月)18:15~	文化センター
小千谷	3月12日(金)18:30~	サンラックおぢや
北魚沼	3月6日(金)18:15~	地域振興センター
南魚沼	3月4日(水)18:30~	サンライズ南魚沼
十日町	3月6日(金)18:30~	クロス10

**賃金引上げこそ、景気の下支えになり
雇用確保と創出に結びつく
世直し春闘、がんばろう!**

現代GP推進の合同会議開催

平成21年度の事業大綱を協議

2月18日(水)午後6時30分から、長岡技術科学大学の現代的教育開発の現代GP事業の次年度のプログラム協議が行われた。

この事業は大学内だけでの教育では生きた教育になり、様々な業を展開して模索していくパイロット教育と

若い学生に対して、環境啓発と様々な形態の人々とのコミュニケーション能力をつけていくこと、そして大学での研究課題とリンクさせていく力をつけることが目的となっている。

事業展開には、循環ネットとサークルみずばしのような連携が不可欠であることから、両組織から8名のメンバーが出席。若い学生の学業研鑽とコミュニケーション能力開発に協力することとなった。



見なくっちゃ
聞かなくっちゃ
言わなくっちゃ

●2月15日(日)フキノトウを摘んで、夜の肴に楽しんで、夜酒の肴に楽しんで。正しくは、おっ家内に揚げてもらったのだが。とにかく美味しかった。
●翌、月曜日からは大寒波が襲来。2月中旬としては自然のことなのだが、2週間ほど気温が高く、体が春めいてからのこと、なんとなしに腹が立った。
●南半球のオーストラリアでは大規模の森林火災で多くの尊い命が炎に飲み込まれた。
●以前にも掲載したが地球温暖化は、ゆるゆると地球の温度が上昇するのではなく、地球表面の70%を占める海水温が上昇するため雨・雪の原料である水蒸気(雲)が大量になる。地球を覆う防熱材の空気の層は薄く、大気の対流が激しくなるから、風・雨・雪が増える。
●地球温暖化を抑制していくために、今の経済不況とどう向き合い、どう対処すべきかを、長期的に考える機会でもある。不況は、雇用対策を始めとして様々な人間社会に課題を突き付けている。
●これからの雇用対策と環境対策は車の両輪なのだ。

サラリーマン川柳 (流行に遅れじ二十歳子を宿し) (シチュエーター上司の写真まず刻み) (参観日あまり塗るなと子に言われ) (黒髪がめずらしき参観日)

連合 国際女性デー 第17回にいがた集会

世界の女性たちと連帯し、平和と男女平等、そして女性が働き続けられる社会を作りましょう。

■講演 「働く女性の平等への挑戦」

～賃金の男女差別は許さない～

■講師 こえどうしずこ **越堂静子さん** ワーキング・ウィメンズ・ネットワーク(WWN) 代表
住友メーカー(3社)の男女賃金差別裁判の支援を契機にして発足。働く女性達の問題や権利を働いている女性の視点から考え、行動し、支援する会です。

■集会アピール採択

越堂静子さんプロフィール

1962年、総合商社・日商岩井に入社。勤務20年目の1985年ナイロビ世界女性会議へ参加。男女間の賃金格差問題に目覚める。「商社に働く女性の会」を発足し、各社の就業規則と賃金実態を調査し発表。ジェンダーに中立で公平な職務評価の構築と、同一価値労働同一賃金の明文化の実現に向け精力的に活動中。一昨年はWWNが企画しイギリスの労働組合を訪問し交流する。

とき **平成21年3月7日(土)**

13時30分～16時(受付13時～)

ところ **万代シルバーホテル**

4階 千歳の間 TEL025-243-3711(代)

参加費無料

3.8国際女性デーとは?

1857年にニューヨークで起きた工場火災で多くの女性たちが亡くなったことに端を発して、パン(賃金・労働)と参政権(尊厳)を求めて3月8日に集会が開かれました。その後、この日は女性たちの政治的自由と平等のために闘う記念日と位置づけられるようになり、1975年以来、国連の「国際女性デー」として各国でさまざまな行動が展開されています。



■主催 連合新潟女性委員会 ■お問い合わせ・申込み:連合新潟 新潟市中央区新光町6-2 TEL025-281-7555

春の相談ダイヤル実施 雇用問題など深刻な相談続々

最終日には8件の相談や事務局面談で大忙し!



09春闘を前に春の相談ダイヤルが展開された。本年度は土曜・日曜も含めた2月13日から18日の間に実施された。連合中越は組織担当幹事会役員が交替

で相談者からのアドバースに取り組んだ。相談者は16名で、解雇5件、有給休暇4件賃金関係4件、パワハラ・退職金・労災・就業規則が各1件(一部複数相談あり)という相談内容となった。解雇問題は、現在の不況ムードに便乗しているのではないかという不安が散見された。電話相談のみで対処されず期間中や後日、事務局訪問の上で個別に解決に向けたケースもあった。組織生活担当の幹事会役員は事前の研修会にも参加して、緊張の面持ちで真剣に行動したが「勉強になった」との感想も出されたところである。

連合見附支部だより



今、見附支部は春季生活闘争前の職場訪問活動を行っています。

今回は、交通労連・見附自動車学校労組を訪問しました。不景気の波を受け、大学進学等の経費が優先され、免許の取得を地元で取る人が減っているとのことでした。春闘以外の情報交換も図ることが出来ました。帰り際、「春闘を頑張りましょう」と、エールを交換して職場を後にしました。

連合栃尾支部だより



2月8日に行われた「とちお遊雪まつり」が栃尾宮沢の道の駅で開催されました。

今年は小雪のためイベントの一部変更されましたが、中央の広場では滑り台やそり遊びが出来るスペースが用意され、子供たちは楽しそうに遊んでいました。

天地人コーナーでは愛のかぶとと衣装が用意され、訪れた市民が楽しそうに記念撮影をしていました。

また、周りには屋台や地元商店街のブースが用意され、焼きそばやお土産が買えるようになっていました。当日は暖かくたくさんの方が集まっていました。皆さんも栃尾でイベントがありましたら是非お出かけください。